



## 目次

- 02 一年頭所感—  
グループ丸となり`汗馬の勞、  
寄り添う医療・介護を高める善き年へ 武田 隆久
- 04 日本の高度先進医療を観光に役立てる  
「国際観光医療学会学術集会(第4回)」  
武田隆久理事長を学会長に初の京都開催
- 06 愛のリラクセーション・コンサート2013 260人が調べに酔いしれる  
塩分控えめレシピや野菜たくさんレシピなど  
クックパッドに「武田病院の簡単献立」を公開
- 07 地域密着型サービス等拠点「鳳凰嶺島」を今春オープン  
ヴィラ山科居宅介護支援事業所 清水焼団地センターを開設  
十条訪問看護ステーション移転のご案内
- 08 武田病院グループの機能と役割
- 10 町医者として半世紀 武田 道子
- 12 盾の両面 武田 隆司
- 14 新年に思う 武田 隆男
- 16 たけだインフォメーションニュース
- 22 気になる病気Q&A／高橋 英雄、滝 和郎  
メディカルアドバイス
- 24 整形外科領域体外衝撃波疼痛治療の導入に際してのお知らせ  
くすりのお話
- 26 スイッチOTC薬って知っていますか?／北川 久美子  
キッチン探訪
- 27 カラダに「発酵パワー」を摂りいれよう!!／青木 喜久子  
ワンポイントフィットネス
- 28 ゆっくり始めてみよう「ステップ運動」／上西 貴美子  
ケアアドバイス
- 29 京都認知症総合対策推進計画  
京都式オレンジプランについて／市川 努
- 30 ナーシングメッセージ  
武田病院グループ看護管理者主催  
中間管理者研修について  
「職場を活性化できるリーダーの育成を目指して」
- 32 法話／醍醐寺座主 仲田順和(じゅんな)師  
第47回「政経文化画人展」  
内閣総理大臣賞に武田隆男会長

今号の表紙「豆腐屋八代目(京都御所界隈)」



## 経営理念

### 思いやりの心

私たちは常に思いやりの心を持ち 患者さんに信頼される病院でありたい

私たちは人々の生命の尊厳に対する希求  
健康への願いに対するニーズに応え  
地域社会に信頼される病院でありたい

私たちはお互いに尊敬と協調の心を持ち  
職員相互が信頼しあう病院でありたい

## 基本方針

### Bridge The Gaps

「ブリッジ・ザ・ギャップス(橋をかけよう)」

武田病院グループは  
患者さんとの間に思いやりと信頼のかけ橋を  
地域社会との間に信義と信頼のかけ橋を  
すべての職員の間で心と心をつなぐ  
信頼のかけ橋をつくりあげる  
努力を重ねます

### 患者さんの権利の尊重

私たちは  
患者さんの意見・立場を大切にし  
インフォームド・コンセントを  
尊重します

### 地球にやさしい環境づくり

武田病院グループは地球環境の保全を  
保健・医療・福祉活動  
及び関連活動で常に考慮し  
地球にやさしい、心がかやう、心が安らぐ  
豊かな社会環境の実現に貢献します

## 信頼の医療に向けて

私たちは、医療とは患者様との「信頼と意思疎通」を原点としていることを深く認識し、  
患者様により良い医療を受けていただけるように日々努力を重ねるとともに、次の項目を守り、  
患者様の健康管理・治療・療養等にチーム医療で支援します。

- ①患者様の人格・価値観を尊重します。  
患者様が治療や検査等を受けるにあたり、ひとりひとりの人格・価値観を尊重し、  
相互の信頼・協力関係の下で医療を行います。
- ②良質な医療を平等に提供します。  
すべての患者様に対して、良質な医療を平等に、そして、継続的に提供します。
- ③患者様の立場に立ってわかりやすく説明をします。  
治療や検査等についての説明や情報の提供に際しては、正確に伝えるだけでなく、  
患者様の立場に立ってわかりやすい説明と良好な意思疎通を行って、  
理解と合意を得られるように努めます。
- ④患者様の意思を尊重します。  
治療や検査等に際し、十分な情報提供と意思疎通を行った上で、相互の信頼・  
協力関係の下、治療方法等の選択について、患者様の意思を最大限尊重し  
ます。
- ⑤個人情報・プライバシーを厳守します。  
患者様の個人情報やプライバシーは厳格に保護します。

「患者さんの権利の尊重」展開 03.07.01

## ISO14001自己宣言書

武田病院グループの環境マネジメントシステムがISO14001の規格に適合していることについて自らの責任で決定し、ここに自己宣言します。  
武田病院グループは、地球環境保全を保健・医療・福祉活動及び関連活動で常に意識し、  
グループの果たすべき重要な課題として捉え、今後も尚一層積極的に環境活動を推進します。

08.12.15 武田病院グループ  
理事長 武田 隆久

## 環境方針

武田病院グループは地球環境の保全を保健・医療・福祉活動及び関連活動で常に考慮し、  
地球にやさしい、心がかやう、心が安らぐ豊かな社会環境の実現に貢献します。  
また、関連する環境の法規、法令を遵守するとともに  
関連団体における環境理念等を尊重し、自然災害等に対する安全、安心を心がけ、  
組織的、継続的な改善と汚染予防、循環型社会の形成を推進します。

- ①省資源・省エネルギーの推進  
保健・医療・福祉活動及び関連活動における省資源・再生可能なエネルギーの  
利用、電気・水等のエネルギー供給の複合化を図るとともに省エネルギーを  
推進する。
- ②廃棄物の3R(減らす、再利用、再資源化)の推進  
保健・医療・福祉活動及び関連活動によって発生する廃棄物の3Rを推進する。  
購入の段階で環境保全に貢献できる再利用可能な材料・商品等を積極的に取  
り入れる。また、医療廃棄物の処理・廃棄については、厳重に管理する。
- ③安全性・快適性の推進  
自然災害に対応した地域との連携、施設機能の継続に向けた改善を図り、医  
療機器、薬品、食料の備蓄等を含む安全性と汚染予防の確保及び施設環境の  
快適性を推進する。
- ④環境広報活動の推進  
環境方針・目的の職員への周知徹底及び利害関係者等とのコミュニケーション  
を目的とした環境広報活動を推進する。

環境方針書No.2 11.08.01 武田病院グループ  
理事長 武田 隆久



「複合型施設鳳凰榎島」を開設予定の府営住宅榎島大川原団地(仮称)



# 「年頭所感」 グループ一丸となり、汗馬の労 寄り添う医療・介護を高める善き年へ

武田病院グループ理事長

武田 隆久



昨年を振り返ると、脳卒中ケアユニットの算定、回復期リハビリテーション病棟の充実、居宅介護支援事業所の拡大や在宅介護サービスの充実など、救急・急性期医療から在宅医療・介護に至る、一貫した患者さんのサポート体制の強化に努めた1年でした。2014年はこれに加え、インド部分もさらに高め、地域の皆様に心から寄り添う武田病院グループとなるよう努めてまいります。

## 「輪」の年となった2013年 2014年の医療はどのような?

2013年を表す漢字は「輪」でした。2020年の東京オリンピック開催が決まったり、富士山の世界文化遺産登録、サッカーワールドカップの日本の出場が決まるなど、「日本が輪となり歓喜に沸いた年」とのことです。

このほか、京都でも大きな被害をもたらした台風18号など災害に対する支援の輪の広がりが印象的だったので、はい、でしょうか。

また、政権が再び交代し、経済面では一応の成果を収めながら2013年を締めくくったことも昨年を象徴する出来事だと感じます。

医療に目を転じてみれば、アベノミクスの「三本の矢」ではありませんが、病院経営の自由化、企業資本の流入を図ろうとする規制緩和の矢が放たれようとしています。「持ち株会社病院」の検討がそのあらわれで、医療と

介護施設の効率的な配置を促すため、地域の複数病院をホールディングカンパニー(持ち株会社)化し、非営利法人での施設運営を推し進めようというものです。医療界に対する財務省を中心とする見方は、やはり厳しいものがあります。



## 地域の声に応えながら 医療・介護サービスをさらに充実

この代表とも言えるのが、「社会保障と税の一体改革」が示す病床機能分化です。ご存知の通り、現在の病床分布はワイングラスのように極端に急性期が多い状況となっています。これを(ヤクルト型のように)なだらかにし、とりわけ急性期を脱した、亜急性期の病床を厚くして、在宅復帰・在宅生活の支援や急変時の受け入れを行う機能を強化していく、というのがこのことです。

めざしているのは、在宅医療・介護の限界値引き上げです。これにより入院・入所数を減らし社会保障費の伸びを抑制しようという考えです。今回の診療報酬改定だけでなく、2年後の改定でも継続していく見通しです。

ここで武田病院グループの動きに目を向けてみると、いわゆるA対1看護に代表される超急性性・急性期の充実だけでなく、亜急性期・回復期の拡大に向けた展開を既に何年も前から取り組んでいます。

さらに、4月からは宇治市で地域密着型サービスを中心とした在宅支援の拠点を開設するなど、在宅サービスの充実を準備してまいりました。

これらは、国の報酬点数による誘導施策以前に、患者さんの高齢化や地域ニーズへの対応から生まれた動きであり、必要な医療、必要な介護を提供する取り組みが自然と国の政策に一致していくという現れでしょう。今後も報酬評価にとらわれず、あくまで患者さん、ご家族など地域の方を中心に、病院グループの機能を柔軟に対応させていく考えです。

また昨年は、医仁会武田総合病院、宇治武田病院と宇治武田病院健診センター、稲荷山病院で、機能評価の更新審査を受けました。今年も各施設で審査を継続し、第三者の評価に値する病院・施設運営に力を注ぎ、質の向上にも努めていきます。

今年も汗を流す。働くことへの汗を厭わない「汗馬の労」のいわれがあります。才知道に富み、活動的チャンスにも恵まれ、低迷期の後すぐに上昇するそうです。グループ職員が一丸となり、汗馬の労、そして、走り馬にも鞭で医療・介護サービスの質をさらに高めるとともに、地域の皆様に大きく貢献できる年となることを祈念いたします。

# 日本の高度先進医療を観光に役立てる 「国際観光医療学会学術集会(第4回)」 武田隆久理事長を学会長に初の京都開催

日本の先進医療を、世界中から訪れる観光客の疾病対策や健康増進に役立てる「第4回国際観光医療学会学術集会」が10月12日、京都市下京区のホテルグランドヴィア京都で開催されました。これまで栃木県で開催されていた同大会は、今回、初めて京都での開催となり、推進役となる学会長を武田病院グループの武田隆久理事長が務めました。当日は、内外の医療従事者や観光政策関係者ら450人が参加。観光医療の課題について論議を深めました。

開会挨拶に立った武田隆久学会長は、「日光栃木県」以外の初めての京都市大会として武田病院グループにとの依頼を受け、「観光医療の活性化と発展への取り組み」のメインテーマを掲げました。政府や行政、観光関係、各事業団体も注目している中で、集会でもあり、今後の観光医療の在り方、日本の国として具体的な取り組みはどうすべきか、といった点について方策を見出していきたいと願っています」と語りました。

## 千玄室 大宗匠 観光従事者と医療には 「和敬清寂」が求められる

冒頭は、茶道裏千家顧問の武田隆男会長(武田病院グループ)を座長に、裏千家前家元の千玄室大宗匠が「癒しの心」と題し特別講演を行いました。

千玄室大宗匠は、第2次大戦中の昭和18年、学徒出陣で海軍土浦航空隊に入隊し、特攻隊員として2年間訓練を受けた際、出陣直前の隊員たちに持参の携帯茶道具で茶を振る舞って送った体験談を話しました。

そして、茶道の心得を示す「和敬清寂(わけいせいじやく)」を挙げ、「和」には平和と調和、全ての人を敬う

「敬」、観光で訪れる外国からの客が、心から来てよかったと思っていたける雲田気づくりが観光従事者と医療に求められます」と結びました。



講演する千玄室大宗匠 座長 武田隆男会長

## 門川大作 京都市長 医療・健康・景観・文化を 5千万人感動都市の発展に

続く2つ目の特別講演では、京都府立医科大学の吉川敏一学長が座長となり、門川大作京都市長が「日本に、京都があつてよかった」と題し講演しました。

門川市長は、京友禅や西陣織など京都の伝統文化、全国の伝統産業が衰退する中で、武田病院グループなどが連携して、内外からの観光客への医療対策を推進していることへの感謝を述べました。さらに、「源氏物語」「方丈記」に加えて、能、狂言、京料理といった物語づくりも脈々と続き、融合と刺激を繰り返しているのが京都の強み

で、今後も5千万人観光都市であることよりも、5千万人感動都市として医療、健康、景観、カルチャーの発展を目標に限りない努力をまいります」と述べました。



講演する 門川大作 京都市長 座長 吉川敏一学長 京都府立医科大学



武田隆久理事長

## 医仁会川西部長 骨セメント療法など 最先端の治療実績を紹介

昼食時間中のランチセミナーとして、医仁会武田総合病院脳神経外科の川西昌浩部長が、「脊椎圧迫骨折に対する骨セメント治療」脳卒中予防から生活習慣病まで」と題して、椎体骨折における治療法の現状と問題点について詳しく報告しました。

特に、骨粗鬆症による圧迫骨折での強い痛みから、歩行だけでなく横にもなれない患者さんが、スーパードクターとしてテレビなどで取り上げられた川西部長の施術によって、直後に日常生活を取り戻し「奇蹟です」と感謝された6年間236の事例が動画で示され、会場から驚きの声が上がりました。

川西部長は骨セメント療法による脊椎骨折連鎖の可能性について、現在、検証を継続している点も明示。2011年からは骨セメント療法に並行して、新たに骨折した脊椎に風船を入れる「バルーンカイトオプラスト」を実施し、症状や病態によって治療法を応用することで良好な治療実績を残していることも強調しました。

## 観光庁 高橋一郎参事官 観光立国日本に向けて 戦略の重要性と課題を訴える

午後の特別講演では、武田隆久学会長が座長となり、高橋一郎観光庁参事官が「医療観光の現状と今後の取り組み」と題し講演しました。

高橋参事官は、「観光の基本は、日本が誇れる伝統や文化もあるが、それを提供する人の心、ソフトの充実が図られなければ、その場限りの物見遊山に終わってしまう」と、現在の外国人入国者800万人が諸外国に比べていかに少ないかといった現状を指摘。医療人と外国人観光客との交流など、観光立国日本の観光戦略の重要性や課題を訴えました。

このほか、一般演題として、康生会武田病院神経脳血管センターの川崎照晃部長による「当院における外国人患者の受診の現状について」などの研究発表や、フロアでの透析治療など最新機器の展示ブースにも出席者の注目が集まっていました。



講演する川西昌浩部長 医仁会武田総合病院 脳神経外科



講演する 高橋一郎観光庁 参事官

## 愛のリラクゼーションコンサート2013 260人が調べに酔いしれる

秋の恒例行事となっている「愛のリラクゼーションコンサート2013」(武田病院グループ主催)が10月20日、医仁会武田総合病院リハビリセンターで開催されました。当日は、近隣の高齢者や患者さんご家族ら260人もの方が来場されました。

コンサートのオープニングは、箏(琴)演奏家として国際的に活躍中の福原左和子さんと、初回からのメンバーでもある仙崎和男さんのファゴット、呉山さんのオーボエによる和洋のアンサンブルです。低音と高音の絶妙のハーモニーが、会場いっぱいに響きわたりました。

続いて、ソロピアニストとして世界で舞台上に活躍している西脇小百合さんが「幻想即興曲」をソロで演奏。続いて、輝きと深みの歌姫として、内外から絶賛されるソプラノ歌手の西側榎里子さんが『琵琶湖周航の歌』や『富士山』などを熱唱。耳なれたメロディーに、参加された皆さんも一緒に歌を口ずさむなど、楽しいひとときを過ごされました。



## 塩分控えめレシピや野菜たくさんレシピなど クックパッドに「武田病院の健康献立」を公開

国内最大の料理レシピサイト「クックパッド」(利用者数2000万人・161万レシピ)では、管理栄養士監修による手軽で美味しい家庭料理を紹介する「健康レシピ」が話題を集めています。

この健康レシピに武田病院グループが協力し、「武田病院の健康献立」として塩分控えめレシピや野菜たくさんレシピなど毎日の食卓に取り入れ易い

メニューを中心に、現在167のレシピを公開しています。病院で提供しているレシピを載せることで少しでも多くの方の健康管理のお役に立てればと思っております。是非、ご覧下さい。



●クックパッド <http://cookpad.com>

## 地域密着型サービス等拠点 「鳳凰槇島」を今春オープン

京都府が宇治市に整備する150戸の府営住宅の1階部分に、武田病院グループは複数の地域密着型サービスなどを提供する「複合型施設鳳凰槇島」を今春オープンさせます。

鳳凰槇島は、地域高齢者の在宅生活の支援を目的とした複合型サービスと認知症対応型共同生活介護(グループホーム)をメインとし、広範囲のニーズに対応できる訪問看護と訪問介護を備えたサービス拠点です。

介護サービスはもちろん、医療的対応が必要となっても、宇治武田病院等がバックアップできるので、地域で安心して住み続けられる環境づくりにつながると考えています。



■住所・機能  
宇治市槇島町大川原35-5  
府営住宅槇島大川原団地(仮称)1階の一部  
①認知症対応型共同生活介護(グループホーム)  
②複合型サービス(小規模多機能に訪問看護を加えた複合型)  
③訪問看護 ④訪問介護 ⑤居宅介護支援

## ヴィラ山科居宅介護支援事業所 清水焼団地センターを開設

特別養護老人ホームヴィラ山科では、12月1日に「ヴィラ山科居宅介護支援事業所 清水焼団地センター」を開設いたしました。

介護支援専門員(ケアマネジャー)が常駐し、介護保険制度についての相談や、ケアプランの作成、各種在宅サービスの紹介、利用手続きなど、様々なご相談をお受けします。また、地域と連携して高齢者等の居場所づくりを取り組んでまいります。



■住所・お問い合わせ先  
京都市山科区川田清水焼団地町6-2  
TEL:075-632-9501 FAX:075-632-9593  
対象エリア:山科区、伏見区醍醐

## 十条訪問看護ステーション 移転のご案内

十条武田リハビリテーション病院に併設の「十条訪問看護ステーション」はこのほど、独立したステーションとして病院の南側に移転開設しました。

地域の皆様の在宅ケアをさらにサポートできるよう努力してまいりますので、引き続き宜しくお願い致します。



■移転先住所  
京都市南区上鳥羽南唐戸町7番地 Kビル1階表・中号  
TEL:075-671-2415

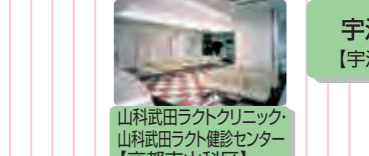
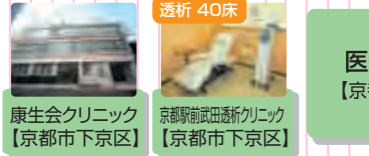
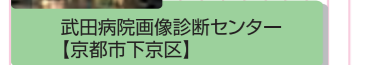
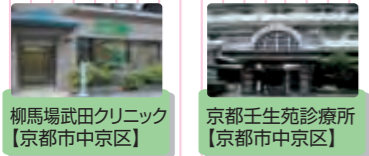


# 武田病院グループの機能と役割

私たちは常に思いやりの心を持ち 信頼される病院グループでありたい

平成25年12月末日現在

画像診断施設・健診センター・免疫治療  
健康センター・健康管理センター・クリニック



## 健診センター

武田病院健診センターや山科武田ラクト健診センター、PET-CTを2台備えている武田病院画像診断センターをはじめ、各病院では健康管理センターを設け、疾病の早期発見・健康管理に貢献しています。

## 救急医療

武田病院・医仁会武田総合病院・宇治武田病院・十条武田リハビリテーション病院・精華町国民健康保険病院は救急告示病院として、専門スタッフおよび設備を整え、24時間体制で救急患者を受け入れています。特に武田病院・医仁会武田総合病院では、脳卒中ケアユニット(SCU)や集中治療室(ICU・CCU)を完備した救急救命の機能を有しています。

## 総合医療・リハビリテーション

各病院とも循環器や消化器など特定の疾患に特化したセンターや専門外来を積極的に開設し、よりきめ細かく専門性の高い医療の提供に努めています。また急性期の治療を脱した患者さんへの回復期医療および障害を持たれた患者さんが早期に社会復帰していただくための医療の充実にも力を入れています。特に十条武田リハビリテーション病院では、一日も早く在宅に復帰していただくために回復期リハビリテーション病棟を設け、専門のスタッフが一つのチームとなって、リハビリテーション医療に取り組んでいます。

## 慢性期医療

北山武田病院・稲荷山武田病院では、急性期や亜急性期の医療を終えた患者さんの医療、木津屋橋武田病院では要介護状態にある患者さんへの介護や機能訓練、必要な医療を提供しております。

## クリニック

武田クリニック(血液透析センター)【京都市伏見区】  
京都駅前武田透析クリニック【京都市下京区】  
柳馬場武田クリニック【京都市中京区】  
京都壬生苑診療所【京都市中京区】  
辰巳診療所【京都市伏見区】  
康生会クリニック【京都市下京区】

## 地域の医療機関・福祉施設

病連携・病診連携

### 地域医療連携室

病院と地域の開業医の先生方、患者さんを密接に結び役割を担っているのが地域医療連携室です。住み慣れた場所での安心の医療提供の拠点であるとともに、症例検討会や地域医師会行事への参画など、病診連携のさまざまな活動を進めています。康生会武田病院は地域医療支援病院として指定をうけています。



### 開放型病院

武田病院・医仁会武田総合病院・宇治武田病院・十条武田リハビリテーション病院の4病院は、地域の開業医の先生方が病院に來られ、患者さんを診ることが出来る開放型病院です。患者さん個々の健康状態を熟知している開業医の先生と、専門性の高い病院の医師が、協力し治療を進めています。

# Bridge The Gaps

「ブリッジ・ザ・ギャップス」(橋をかけよう)



精華町国民健康保険病院(50床)【精華町】



北山武田病院(60床)【京都市北区】



宮津武田病院(65床)【宮津市】



稲荷山武田病院(55床)【京都市伏見区】

### プライマリーケア

患者さんが初期に接する家庭医療、それらが容易に得られる身近な病院です。(初期症状の急患・外来・健康相談・検診など)

### プライマリーケア

プライマリーケア



木津屋橋武田病院(111床)【京都市下京区】

### プライマリーケア

プライマリーケア



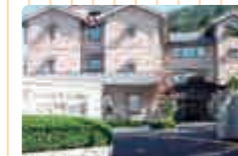
稲荷山武田病院(55床)【京都市伏見区】

## 介護・福祉施設

### 老人保健施設



白寿【京都市伏見区】(入所30名 短期入所者を含む)



いわやの里【京都市山科区】(入所80名 短期入所者を含む)

### 特別養護老人ホーム



ヴィラ山科【京都市山科区】(入所80名 短期入所10名)



加茂の里【木津川市】(入所50名 短期入所20名)



ヴィラ鳳凰【宇治市】(入所80名 短期入所20名)



ヴィラ稲荷山【京都市伏見区】(入所100名 短期入所20名)

### 施設

### 訪問看護

柳馬場訪問看護ステーション【京都市中京区】

十条訪問看護ステーション【京都市南区】

訪問看護ステーションあじさい【木津川市】

おもいやり訪問看護ステーション【京都市伏見区】

### 訪問介護

たけだホームヘルプサービス【京都市中京区】

訪問介護ステーションヴィラ山科【京都市山科区】

訪問介護ステーション加茂の里【木津川市】

訪問介護ステーションヴィラ城陽【城陽市】

いわやの里訪問リハビリテーション【京都市山科区】

### デイサービス

ヴィラ山科老人デイサービスセンター【京都市山科区】

城陽市立東部デイサービスセンター【城陽市】

デイサービスセンター加茂の里【木津川市】

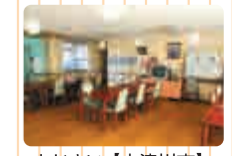
三条小川デイサービスセンター【京都市中京区】

ヴィラ稲荷山デイサービスセンター【京都市伏見区】

デイサービスセンターヴィラ鳳凰【宇治市】

### 在宅

### ケアハウス



あじさい【木津川市】(入所20名)



やまぶき【宇治市】(入所30名)

### 軽費老人ホーム



ヴィラ城陽【城陽市】(入所50名)

### 支援センター等

京都市 下京・中部地域包括支援センター(高齢サポート・下京中部)【京都市下京区】

京都市 醍醐・南部地域包括支援センター(高齢サポート・醍醐南部)【京都市伏見区】

京都市 大宅地域包括支援センター(高齢サポート・大宅)【京都市山科区】

京都市 下京区地域介護予防推進センター【京都市下京区】

加茂町在宅介護支援センター【木津川市】

居宅介護支援事業所 8カ所

## 介護予防・在宅介護医療・介護施設

特別養護老人ホームや介護老人保健施設、ケアハウス、訪問看護、訪問介護、デイサービスなど医療と福祉の有機的な連携を進め、施設から在宅まで地域で生活されている高齢者の皆さんのさまざまなニーズにお応えできる総合的なサービスの提供を行っています。第三者評価制度を積極的に活用し、質の向上にも努めています。

# 町医者として半世紀

武田病院グループ 副理事長  
康生会武田病院 名誉院長  
社会福祉法人 青合福祉会 理事長

## 武田 道子



明けましておめでとう御座居ます。昨日と全く変わらない空気の中で、たった1本の菊の花と松をいけ込んだ部屋の空気は凜として、全く違うように感じられます。

世界では多くの国民が戦火にまき込まれて、必死に生きていることを思えば、私達は平和な新春を迎えることが出来て、幸せで御座居ます。

高齢化、少子化、共に世界一の我国です。

今年も医療、福祉はきびしいと思われませんが、我国の医学の進歩はめざましく、臓器移植、再生医療、更に話題のiPS細胞へと夢はふくらんでまいります。果して、人間はいつ迄生きられるかと云う時代になりました。大きな病気がなければ120歳くらい迄生きられると云われて居りますが、今、最高

齢の方は115歳の大阪の方で世界二でもあります。

私達は、はやくから病気の予防にため、健康診断を受け、病気の早期発見、早期治療を行えば、健康寿命を延ばして行ける時代になりました。このことをお手伝いするのが医療人の務めです。

昨年は、世界中、異常気象で大きな被害が出ましたが、人間が種をまいたと云われて居り、今年も続くのかと心配です。いくら科学が発達しても自然の猛威には勝てないのでしょいか。

さて、私は開業生活半世紀を過ぎました。

今、ここに立ち止まり、過ぎて来た年月を振り返りますと、いろいろなことが走馬灯のように頭の中を駆けめぐります。

戦後と申しましても大東亜戦争のことですが、今と異なり医学部へは直接入学出来ませんでした。先ず、理系の大学で必須科目を修得してから、再び医学部の試験を受けた時代でした。研修は1年でしたが無給で、今のよう

に生活の保障はありませんでした。幸い、私は3月生まれでストリートに卒業いたしましたので、最も若くて医師になることが出来ました。4年余り公務員を務めました。はやくに開業いたしました。縁もゆかりもないこの下京の地に、わずか50万円の借金で聴診器1本の開業でした。

今日のように専門科の数も多くな

く、内科、小児科なんでも診ると云った雑貨商のような日々でした。草の根をわけてと云った開業に多くの人々が来院して下さい、支援して下

さったおかげで今日があります。運もよかったと思います。

今では、その頃のお母さんは高齢となり、介護の方で御利用して下さって居り、手をひいてつれて来られていた子どもさんは、親となつて再び子どもをつれて来られます。まさに、医者冥利につきるとはこのことだと思つて居ります。ゆりかごから墓場迄のお世話を出来る幸せをうれしく、誇りに思います。

細かく分科した医師の世界ですが、高齢化の進む中、今また総合診療科、家庭医の必要性が求められて居ります。政府の方針として病院施設から家庭に帰るようにと指導するようになり、また、家庭で診て下さる医師が必要となりました。私は今、これらの方々の御世話をする責務があると思つて居ります。過ぎて来た50余年は今、振り返ればアツと云う間ですが、これらの5年と云えども大変な道のりだと思つて居ります。

人生80年、今は100歳のハードルも越えようかと云う時代になりました。機械でも80年使えるものは無いでしょうに、人間はすばらしいものだと思いません。高齢化社会になりますと、必然的に介護と云う問題が起つてまいりま



す。介護ロボットも登場する時代ですが、やはり、医学がどんなに進歩しようとも最後は人の手のぬくもり無しには人生は終らないと思えます。今後とも地域の先生に信頼され、地域の皆さんに選ばれる病院施設を目ざして、プラス思考で歩んでまいりたいと思えます。

私共の施設を御利用されているお年寄りには1800人にも達して居り、100歳以上の方が30人居られます。人生の終りに、皆様が生きて来てよかつたと思つて下さるようにお世話をさせていたいただきたいと思つて居ります。長寿の秘訣は生涯現役だと云われて居ります。先日、102歳現役の日野原重明先生のお話を聞きました。壇上を右へ左へと歩いてのお話、動くことが一番の健康法だとおっしゃいました。

私にはとても無理だと思えますが、少しでもあやかることが出来ましたら幸せに存じます。今年も皆様の上に幸せの光が降りそそぎますようにお祈り申し上げます。



## 盾の両面

武田病院グループ 専務理事  
医療法人財団 康生会 理事長 **武田 隆司**

皆さまあけましておめでとうございます。

さて早速だが世の中には様々な風物行事があるもので、その一つに選挙の時は「社会保障の充実」を大々的に掲げておきながら、予算編成が近づくと「医療費の抑制こそが重要だ」とのたまうエライ先生方がおられる。

現時点で本年度の診療報酬改定はプラス0.1%になるとの報道があった。

我々からすると何とも玉虫色の決着だという嫌な感想しかないのだが、世間的には「また病院モータル」などという素敵な感想が溢れそうで恐ろしい。

しかしながらこれは行政が得意とする数字のマジックで、消費税増税や薬価の減額などを織り込むとマイナス1.26%となり6年ぶりのマイナス改定となる予定だ。

マスコミは減多に報道しないが、医療行政には消費税問題という深刻な構造の欠陥が存在する。

消費税を支払うべきはエンドユーザーであることは誰しもが承知の事実だ。

しかし、こと医療に関してはこの常識が成り立たない。

消費税は事業者側である医療者が払うことになっており、エンドユーザーである患者さんが支払うことはない。

そして診療報酬には消費税も含まれているということになっている…が本当か？

平成元年に竹下内閣により3%で始まった消費税は「福祉を充実させる」という目的で橋本内閣により平成9年に5%へと引き上げられた。

そして8%へ引き上げられる本年度の増税も、選挙時に安倍総理は「社会保障の充実を目的」…と旗を掲げていたのだが。

この矛盾を時系列的に検証してみよう。

5%へと引き上げられた翌年(平成2年)は「福祉を充実させる」「消費税は含まれている」という言葉が真実ならば最低

でも2%は上がるはずだろう。

しかし結果はマイナス1.3%…

2年後の平成12年には申し訳程度の0.2%上がっているが、それ以後の平成14年～平成20年までは最大3.16%を含むマイナス改定が続く。

ここで深刻な医療崩壊を来すこととなり、以後はほぼプラス0%が続いてきた。

つまり平成に入ってから自民党は、何かに取り憑かれたように消費税増税と医療費抑制の実現を敢行し続けてきたと言える。

ところでここまで読むと「何で医療費って上がるの?」という素朴な疑問が湧く人も少なくないだろう。

マスコミによると「人口高齢化のため」とステレオタイプの説明だが…それも本当?

米国のある医療経済のレポートをご紹介します。

このレポートでは医療費上昇の要因を以下の5つと仮定して検証している。

- 1)人口の高齢化
- 2)医療保険制度の普及
- 3)国民所得の上昇
- 4)医師供給数増加
- 5)医療分野と産業における生産性上昇率の格差

もちろん米国と日本は全く違う風土なので参考程度に過ぎないが、考察結果を以下に記す。

1)米国では65歳以上の人口割合は1950年～1987年の間に8%から12%に上昇した。

この期間に医療費が425%上昇したのに対して、人口の高齢化は15%寄与した。

このことは人口高齢化の寄与率が、医療費の総上昇率のうちわずか3.5%であったことを示しているとのことで、直接相関関係があったとは言えないと筆者は捉えている。

2)医療保険制度は全く別物なので割愛。

3)1940年～1990年までの間に米国の実質国民所得は180%上昇した。

また複雑で理解できないが、国民所得上昇は医療費を35～70%上昇させたと同算出できるとのこと。

この期間の米国の総医療費は780%上昇しているの、国民所得上昇の寄与率は約4.5～9.1%になり、これも直接的要因とは考えにくい。

4)10年毎で調べると、米国では医療費が増えている時期と医師供給数が増えている時期にズレがあったとのこと。

余談だが現在の日本では「医師不足」という言葉が独り歩きし過ぎており、医学部定員を増やした上にまた医学部を新設するとして国の方針は近視眼的に思える。

最大の問題は、医師のmotivation低下による「地域と科の偏在」であることに、机上で考えている役人達が気付かないことだ。

5)これまた難しいのだが、つまり高血圧の患者さんの収縮期血圧を120mmHgに維持するのに必要な人的及び医療資源が、過去30年にどう変化したかを測定したものが、これと比較すれば美容院や美容室で一人の髪を切るために必要な時間はほとんど変化していない。

故に医療の生産性が上昇しているのは明白だとのこと。

これらを踏まえての結論は、医療費が高騰した真の原因は「医療技術の進歩」ということだ。

つまりは急性期医療で行われる超高度に進歩した医療行為(薬剤投与を含む)が医療費高騰を招いているということだ。

例えば患者さんの支払いが多い(ので「モータル」と思われがち)ペースメーカー移植術のスタンダードなものは手技料が7.8万円に対し植込み機器の本体価格が126万円、病院が負担する消費税が6.3万円となり実質利益はない。

医療に更なる結果を求めれば求めるほど医療費は高騰し続け、これを政策で抑制するには限界がある。

かつての小泉政権ではその無理を通し続けた結果が医療崩壊を招いてしまった。

前回のコラムでも書いたのだが、今後の医療に何を求め何処へ向かうのかを国民も真剣に考えなければならない時期が来たのだと思う。

補足として、地味に医療費を引き上げている分野がある。

このような記事を読んだ方もおられるのではないだろうか?

「2013年3月期分の有価証券報告書で、M社長の役員報酬が5億9000万円だったことを明らかにした。前期より6100万円減少したが、それでも調剤薬局チェーンでは突出した高額報酬となった。調剤薬局の役員報酬については一部で高額化しており、日本医師会や同業者からも疑問視する声が出ている」

本来は医薬分業を目的に進められた政策であったが、もはや色んな方々の利権も入り交じり、患者さんの負担が増えるだけのヘンな状態となっているようだ。一刻も早い是正が望まれる。

もう一つは近年何かと世間をお騒がせしているのが、書くのに少々勇気があるのだが、柔整・鍼灸・あんまなどの分野だ。実はこの分野は医師の同意のもとに施行した場合にのみ保険給付が受けられるという制度のため、統計上も医療費のどこに入っているのかが誰もわからないブラックボックスであった。

理由は業界全体が強烈的なロビー活動に力を入れており、政治に強いコネクションを持っているからに他ならない。しかし最近では不正請求が後を絶たず、そうとばかりも言っていられなくなったようだ。

ちなみに平成21年度の総額は4800億円となっており、この5年間で柔整19%・鍼灸81%・あんま113%の上昇を認める。

様々な構造的問題が考えられるが柔道整復師だけを見ても、平成8年の2万8000人が平成22年の5万人まで倍増している。

毎年5000人ペースで増加しており、病院のような就業施設がほぼ存在しないために多くの人が独立開業し、パイの奪い合いとなるために不祥事が続くのだと考えられる。

自浄作用の確立も含め、こちら一刻も早い対策が必要だろう。

とまあ新年早々毒を吐いてみましたが、今年もオモテナシの心でグループ全体で頑張っていく所存ですのでご指導ご鞭撻の程よろしくお願いたします。



# 新年に思う

政権交代など昨年の2013年は、国内外ともに多事多難、内憂外患の1年でしたが、終盤になつて、明るいニュースが相次いで飛び込んできました。尖閣諸島をめぐる中国が、日本固有の領海を含めた広大な防空識別圏を設定するという「外憂」は相変わらずでしたが、56年ぶり2度目となる2020年東京オリンピック招致決定など、幾つかの喜ばしい「内歓」が、私達の沈んだ気分を吹き飛ばしてくれるようでした。

日本でのオリンピック開催は、長期にわたつた景気低迷からの脱却を下支えすることは間違いありません。オリンピック景気による雇用の伸び

ぼう平野家本家』女将の北村明美さんは、世界遺産登録でのテレビの取材に対して、「日本は周囲を海に囲まれ、海からは昆布やワカメ、鰹節、いわしの煮干し、山からは椎茸など、うま味と風味の出汁(だし)が、和食料理の基本です」と話しておられました。

栄養や食物学研究でも、出汁には、うま味成分であるグルタミン酸、イノシン酸、グアニル酸、リン酸が多く含まれているほか、ビタミン類やヨウ素といった物質が疲労回復や体の活性、胃の働きを活発にすることがわかっています。この時だからこそ、日本の伝統文化、食生活を見直す、いきつけにしたいものです。

さて、医療の世界を取り巻く環境は、心配に満ち溢れているのが実情です。アベノミクス(安倍経済戦略)の恩恵は、重工業や公共工事などに振り向けられるだけでは困るのです。医療・福祉の充実を真剣に考えていただきたい。医療職は約300万人であり、個々人の収入を上げ

は15万人超、開催までの7年間で150兆円の経済的効果と推計する経済アナリストもあるほどです。それとともに、薄れつつある日本を愛する心に、国民誰もが思いを馳せる一助にもなることでしょう。

経済活性といったハード面での「内歓」もさることながら、昨年6月に、日本人の心の御山である富士山が、ユネスコ(国連教育・科学・文化機関)の世界文化遺産に登録されたことと、年の瀬の12月5日に「和食 日本人の伝統的な食文化」がユネスコの無形文化遺産に登録されたことは、衣食住の和の文化、発祥の地である京都が、かねがね推奨してきた

ることは全日本人の賃金を増やすことです。又、医科大学又は医学部を新設することは無駄ではないでしょうか。80ある医学部で定員1人増やすだけで、1校分の医師は育てることができません。又、消費税についても、病院の損税は、無視されている事に医療を育てるといふ言葉に疑問を感じます。一方「規制緩和」の推進として「持ち株会社病院」の検討も始まっています。医療と介護施設の効率的な配置を促すため、医療法を改正し、地域の複数病院をホールディングカンパニー(持ち株会社)化し、非営利法人での施設運営を推進めようとするものではないでしょうか。今年は診療報酬改定が行われますが、上向き景況が医療分野に反映されるかどうかは疑問です。ましてや抑制の方向が打ち出されているようですが、また医療崩壊の言葉が脳裏を過ぎます。

今年は午(うま)年。働くことへの汗を厭わない「汗馬の労」のことがわがざがあります。才知才能に富み、活動的チャンスにも恵まれ、運気低迷

武田病院グループ会長

## 武田 隆男



ことだけに喜びもひとしおです。

日頃から野菜を中心とした食生活を心がけている(?)医療に携わる者として、脂質を主とした日本人の食生活の急激な変化には、いつも心を痛めておりました。ご飯と汁と副菜のおかず、漬物という「汁三菜」が、お膳を囲んで家族とともにいたたくのが、ありふれた食事の風景でしたが、戦後の生活全ての面での欧米化とともに、炭水化物の多いお米がお膳から姿を消し、小骨の魚など食卓に上ることも、うんと少なくなつてしまいました。

創業約300年の老舗料亭『いも

期の後でもすぐに上昇するそうですが、反面、気分には左右されるきらいがあるようです。聞く耳を持たない「馬耳東風」は、医療現場ではあってはならず、職場の仲間や患者さん、ご家族の皆さんの声にしっかりと耳を傾け、各職場の一層の業務活性を図っていただくことを願っております。



## 各施設での取り組みをご紹介します

守備範囲は救急および高度医療からリハビリ、在宅にいたるまで  
総合的な診療体制を整える地域のヘルスケアリーダー

### 医療法人 **医仁会武田総合病院**

#### 市民スクール21 住吉地域女性会 講演会「大腸がんについて」

住吉地域女性会主催の「市民スクール21」を8月23日（金）に住吉会館で開催いたしました。

外科で副院長の加藤先生から「大腸がんについて」講演を行い食生活に注意すること、適度な運動をすること、また定期受診が大切であることなどをお伝えしました。女性会からは45名の方が参加いただき、熱心に話を聴いていただきました。是非今後の生活に役立てていただければと思います。



#### 「第46回医仁会武田総合病院症例検討会」

武田病院グループ医師と地域の開業医の先生が、互いに最新医療について情報共有と共に研修する、「第46回医仁会武田総合病院症例検討会」（伏見医師会連携）が9月12日、ホテルグランヴィア京都で開催されました。最初に森田院長から、「伏見医師会の先生との密接な連携が、地域の患者さん、ご家族の皆さんの大きな支えになっています。最新の医療情報の研修と、開業医の先生との話し合いと親睦を通じて、一層、地域に貢献してまいりたいと願っています」との開会挨拶の後、症例発表に移りました。

1例目は研修医の上田先生による、産婦人科の「腹腔内嚢胞性腫瘍を伴ったcampylobacter感染症」と題した症例発表に続き、循環器内科武田副部長から「末梢動脈インターベンションにより軽快し得た重症下肢虚血の3例」について症例発表がありました。

最後に特別講演として、関西医科大学 救急医学講座教授中谷壽男先生に「こんなに変わった最新の中毒治療」という演題で講演をしていただきました。

開業医の先生方や、武田病院グループ医師、看護師ら100人が出席し、活発な質疑応答や意見交換が交わされました。



関西医科大学救急医学講座教授  
中谷 壽男 先生



産婦人科  
上田 哲大 研修医



循環器内科  
武田 真一 副部長



24時間体制で手厚いスタッフを配置  
救急救命医療を軸に、地域を支える地域医療支援病院

### 医療法人 財団 康生会 **武田病院**

#### ふれあい看護体験

看護部では7月～8月に4日間、中学生から一般（社会人）を対象に6部署でふれあい看護体験を実施しました。

初々しく笑顔が可愛い中学生、ナースキャップを着ける時に「えっ！マジで！前髪マジやばい」と今時の言葉を使って私達をびっくりさせた高校生、春からグループ内で働く予定の奨学生、そして、東日本大震災での看護師の姿を見て、看護師の仕事に魅力を感じて看護体験に来られた一般男性の方と参加者は様々ですが、それぞれが看護に興味を持ってきていました。私達も少しでも自分達の仕事に分かってもらえるように、その魅力とやりがいがあるようにどのセクションでも一生懸命説明をし、看護体験が有意義なものとなるように担当者、師長が様々な工夫をしてくださいました。体験者も、受け入れる看護師もとてもいい笑顔で、良い時間が共に過ごせました。



#### 「第26回武田病院症例検討会」 地域医療に貢献する開業医の先生方と武田病院医師ら 医療革命のiPS細胞による最新治療学が

地域の開業医の先生と康生会武田病院の医療従事者が互いの連携を図る、「第26回武田病院症例検討会」（康生会武田病院、下京西部医師会、第一三共株式会社共催）が10月31日、京都市下京区のホテルグランヴィア京都で開催され、武田病院で実施された症例発表や、生命医療革命として世界で研究・開発競争が激化しているiPS細胞による新しい移植治療についての講演が行なわれました。

地域の開業医の先生方や武田病院の医師及び職員およそ120人が出席。開会にあたり、康生会武田病院の葛谷英嗣院長が、「症例検討会が26年も継続できた背景には下京西部医師会の先生の熱心な研究心と武田病院との連携の絆があったからです。今年4月から、緊急搬送の脳卒中や頭部外傷、脳神経損傷の患者さんにも24時間365日、対応できるSCU（脳卒中集中治療室）完備の『脳卒中センター』がオープンしましたので、どんどんご紹介いただければ幸いです」と挨拶しました。

第1症例は、岡崎院の岡崎仁志院長に座長を務めていただき、『左冠状動脈前下行枝にびまん性高度石灰化病変を有した肥大単冠状動脈（L1）の1例』とのタイトルで、循環器センターの磯田圭医長が発表。

第2症例は、青木院の青木淳院長を座長に、武田病院脳卒中センターの荻野英治医長から、『頸動脈ステント及び血栓回収デバイスを用いた急性内頸動脈閉塞症の1例』と題して発表。

特別講演では、武田病院脳卒中センターの滝和郎センター長が座長を担当、昨年12月にノーベル生理学・医学賞を受賞した京都大学iPS細胞研究所所長、山中伸弥教授とともにiPS細胞臨床応用に全力を注いでいる、同研究所臨床応用研究部門の高橋淳教授に、『パーキンソン病に対するiPS細胞移植治療の現状と展望』について講演いただきました。



各施設での取り組みをご紹介します

救急医療からリハビリテーションまで幅広い機能を整備  
「家庭復帰」を目標に医療と在宅との架け橋となる地域の総合医療機関

医療法人 財団 医道会 **十条武田リハビリテーション病院**

**経鼻内視鏡検査を始めました**

経鼻内視鏡検査とは、鼻から細くてやわらかい内視鏡（直径5.5mm）を入れて行う内視鏡検査です。

経鼻的に検査を行うことの長所は、まず口からの挿入時の嗚咽感（オエッとくる反射）が大きく軽減されたこと、鼻を通して挿入するため口が使える、すなわち検査中の会話も可能となる点です（経口的内視鏡検査では内視鏡の挿入と動きを妨げないようにマウスピースという器具を軽く噛んでおくため話せない）。検査を受けている方も内視鏡のモニターを見ながら説明を受け質問さえ可能となります。

もちろん、長所ばかりでなく短所として、口からの検査に比べて画像が劣ったり、検査時間がかかったり、内視鏡による処置ができなかったりしますが、口からの内視鏡検査で苦痛を感じた方や内視鏡検査を敬遠されている方は、一度試されてはいかがでしょうか。



外科副部長 森山裕熙

皆様の健康で生き生きとした生活のサポートをめざし  
病気の治療や予防はもとより、美容に関する悩みにも対応

医療法人 財団 康生会 **北山武田病院**

**医師紹介**

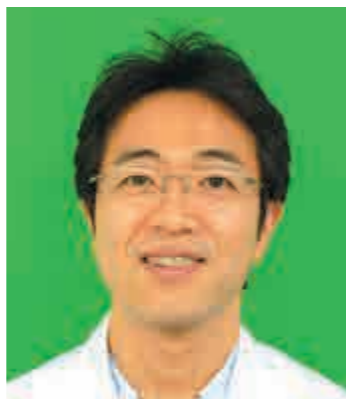
京丹波町の和知で16年間地域医療に従事した後、昨年4月より当院赴任しております。今までお年寄りの多い地域で診療してきましたが、実は大の子供好き。「子供は夢と希望とパワーを与えてくれる。」と思っています。ですが、治療を怖がる子供が多く、とにかく第一印象で怖がられないように心がけています。

当院に赴任し、北山という地域のせいか、審美に対するニーズの高さに驚きました。そのためホワイトニングはオフィスホワイトニングとホームホワイトニングの2種類用意しております。

また、かみ合わせや顎の不調（顎関節症）、原因不明の舌の痛み（舌痛症）を訴えられる方も多く驚いています。現代病と言われるこれらの病気は、何科に受診したらいいかわからず治療が遅れるケースがほとんどです。



口という小さな部分を通して全身を診られるよう、またこの北山という地域に必要とされるようがんばっていきたく思います。よろしくお願ひします。



歯科部長 坂下敦宏

最新の医療機器と充実の療養環境を備え、裾野の広い医療を実践  
地域の人々の信頼のもと、地域医療に貢献する開かれた病院

**宇治武田病院**

**“口腔の健康は全身の健康”  
病院機能を活かした歯科口腔外科医療に取り組んでいます**

3年ぶりに宇治武田病院で診療させていただくことになりました。最近では全身疾患と口腔状態との関係が注目されたり、手術の前後の口腔ケアをしっかり行えば入院期間が短くなることわかったり、ずいぶん「お口の健康」に関心が高まってきました。これはとても良い傾向で喜ばしいことなのですが、現状では何らかの合併症や障害のために口腔疾患の治療や口腔衛生の保持が困難で悩んでいる方はまだまだたくさんいらっしゃいます。こういった患者さんを受け入れることが病院歯科の役割と考えております。



歯科・歯科口腔外科部長  
村山高章

○村山 高章(むらやま たかふみ) 歯科・歯科口腔外科部長  
平成25年4月1日就任  
昭和61年 大阪大学歯学部 卒  
日本障害者歯科学会 指導医・認定医  
日本口腔外科学会 所属

昨年4月より宇治武田病院歯科口腔外科に赴任させて頂いております。それまでは京都府立医科大学附属病院歯科にて勤務し、3年間、臨床経験を積みました。

当院に赴任して診療時間も増え、より多くの患者さんと接する機会が増えました。中でも、かつて治療をしたところがまた悪くなり、抜歯しなくてはいけない状況にまでなってしまう症例をよく目にします。

いまのところ、歯科治療は永久ではありません。歯や口腔内環境は常に変化しており、一度全ての治療が完了しても、その後新たに虫歯ができたり、治療した部位にトラブルが再度生じることは決して珍しいことではありません。

しかしながら自己ケア、定期メンテナンス次第で現在の状態を長持ちさせることは可能です。早い段階で治療ができるように、これらの重要性を患者さんに伝えていくことが大切だと考えています。



歯科・歯科口腔外科  
佐藤容子

○佐藤 容子(さとう ようこ) 歯科・歯科口腔外科  
平成25年4月1日就任  
平成22年 愛知学院大学 卒  
日本口腔外科学会 所属  
日本レーザー学会 所属

診療科		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
歯科・ 歯科口腔外科	AM	村山・加納・佐藤	村山・加納・佐藤	村山・加納・佐藤	村山・加納・佐藤	村山・加納・佐藤	非常勤医
	PM	☆常勤医	☆常勤医	☆常勤医	☆常勤医	手術	—

## 各施設での取り組みをご紹介します

地域高齢者福祉の向上に貢献する総合的な医療・介護エリアの構築をめざしています

社会福祉法人 青谷福祉会  
特別養護老人ホーム

### ヴィラ稲荷山

#### 居宅介護支援事業所を開設しました

ヴィラ稲荷山では、4月1日に「ヴィラ稲荷山居宅介護支援事業所」を開設いたしました。京都市東山区と下京区の全域、伏見区深草支所管内（大亀谷除く）と南区の一部（西高瀬川以東地区）にお住まいの方で、介護保険サービスを使いたい、介護認定はどうやって受けるのかといったお悩みをお持ちの方は、是非一度ご連絡下さい。経験豊富なケアマネジャーがあなたの生活をより豊かにするケアプランを立案し、サポートいたします。

営業日及び時間は、毎週月曜日から金曜日までの8:30~17:00です。皆様どうぞお気軽にお電話（075-561-6550）下さい。



介護支援専門員  
藤田則男

「明るく豊かな高齢社会の実現」に貢献する高齢者総合福祉施設

社会福祉法人 悠仁福祉会  
特別養護老人ホーム

### ヴィラ鳳凰

#### ヴィラ鳳凰夏祭りにて

特別養護老人ホームヴィラ鳳凰では8月24日に毎年恒例の夏祭りを開催しました。当日は急な雨の為、北宇治中学校の吹奏楽部による演奏や和太鼓演奏、盆踊りは見送られ施設内での開催となりましたが、地元自治会やボランティアの方々、ご利用者さんやご家族など約300名の参加により大いに盛り上がりました。屋台にて焼きそば、お好み焼き、おでん、水餃子、ちらし寿司など豊富なメニューの屋台を出店し、とても賑わってありました。

また、職員による「ソーラン節」と「花笠音頭」を各フロアを巡回して披露し、大いによろこばれました。今後とも、利用者さんと地域の方々との交流を進めていきたいと思っております。



「真心を込め、そして信頼を」在宅復帰を全力でサポートします

医療法人 医仁会

### 老人保健施設 いわやの里

#### いわやの里 納涼祭

8月25日(日)、第17回納涼祭を開催しました。テーマは『輪~つながり~』です。当日は朝からの大雨が暑気を払い、猛暑の中のように過ごしやすい気候の中で総勢310名の方が参加されました。今回は、企画の段階より、橋大学・立命館大学・京都工芸繊維大学の学生の方にも参画をいただきました。中庭では、陶器にろうそくを浮かべたイルミネーションの飾りや、踊りの披露などで祭りの雰囲気を盛り上げました。



\*いわやの里では平成25年4月より訪問リハビリテーション  
6月より介護予防通所リハビリテーション・介護予防短期入所療養介護を開始しております。

「笑い声の間こえる施設」で  
生きがいのある生活を応援

社会福祉法人 青谷福祉会

### 軽費老人ホーム ヴィラ城陽

#### ヴィラ城陽夏祭り

8月3日(土)当施設において夏祭りを開催いたしました。テーマは「スマイル」~みんなで笑顔になろう~です。当日は天候にも恵まれ、オープニングはボランティアによるフラダンスを披露していただきました。その後も抽選会やサクソ演奏、盆踊りを行い、最後に皆様の願いを込めて大空へ風船飛ばしを行い、また模擬店でも「スマイルランキング賞」(一番笑顔が多かった模擬店に贈呈)を実施し模擬店担当の方にも頑張ってくださいました。今回は入居者、ご家族、ボランティア、地域の方々等総勢200名の方が参加していただき皆様に支えられ、無事夏祭りを終えることが出来ました。今後も、入居者さんをはじめ地域の方々との交流を深めていきたいと思っております。



住み慣れた地域での  
居心地のよいサロン

社会福祉法人 青谷福祉会

### 三条小川デイサービスセンター

#### 三条小川デイサービスセンター 夏祭り

8月26日(月)から28日(水)まで3日間、三条小川デイサービスセンターにて夏祭りを開催しました。レクリエーションの一環で、ヨーヨー釣り、射的、ブロック崩し、コイン落としを実施した他、地域にお住まいの方々と結成された「アロハサウンズ」さんがボランティアでウクレレ・ギターの演奏やフラダンスを披露してください、楽しいひと時を過ごすことができました。これからも行事を通じて利用者さんや地域の方々とも、やすらぎと笑顔があふれる施設づくりに努めてまいります。



地域住民の方々とともに歩んで50余年 健康保持・予防医学の徹底・普及に努めています

### 指定管理者 医療法人 医仁会 精華町国民健康保険病院

#### 内科(総合診療科)の部長に稲田秀郎先生が着任されました。

9月21日より、京都府南部に位置します指定管理者医療法人医仁会精華町国民健康保険病院に赴任いたしました稲田秀郎です。今までは、約7年半、奈良県最北部にございます医療法人新生会高の原中央病院循環器科に勤務しておりました。幼少の頃より、奈良で育ち、特にこの府県境の地域は中学から高校、大学と10年以上過ごした私の故郷です。引き続き、この慣れ親しんだ地域で、循環器領域のみならず、内科全般の診療にあたり、地域社会に密着した医療に取り組んでいきたいと考えておりますので、何卒よろしくお願い申し上げます。



地域の患者さんのニーズに的確に応えられる安心でやさしい医療の提供を目指しています

### 医療法人 財団 宮津康生会 宮津武田病院

#### 画像診断のフィルムレス化を行いました

当院では9月24日より放射線画像検査の全面フィルムレス化をスタートしました。単純X線撮影、CT、透視の画像は撮影後ネットワークを通して迅速に各診療科・病棟へ送られ、診察室の画像モニターを用いて診断します。これにより、従来のフィルムの現像、診察室への配送の手間がなくなり、スムーズな診察へとつながります。また、フィルムレス化に伴い当院からの紹介や撮影のご依頼頂いた検査結果は、フィルムからCDでの提供が可能となります。



質の高いプライマリーケアと高齢者に対する療養医療 思いやりの心にあふれた療養型病院

### 木津屋橋武田病院

#### 木津屋橋武田病院では、訪問診療・往診を行っています。

- ・定期的な通院が困難
  - ・できるだけ自宅で療養生活を送りたい
  - ・急に熱が出たが受診するのは難しい、でも救急車を呼ぶほどでもない 等患者さんにご家族のご希望や状況等を伺った上で、症状に応じて訪問の予定をたてたり、急変時には臨時往診に伺ったり、と臨機応変に対応します。もちろん、ケアマネジャー・訪問看護師といった方々との連携も行っています。まずはお気軽にご相談ください。
- 木津屋橋武田病院 代表 075-343-1766 訪問診療担当



終末期医療への専門的な取り組みを新たに加え、地域に密着した医療・看護を展開しています

### 医療法人 財団 医道会 稲荷山武田病院

#### 第7回夏祭りを開催しました!!! (ヴィラ稲荷山・稲荷山武田病院合同開催)

8月11日(日)、夏のイベントとして、ヴィラ稲荷山・稲荷山武田病院合同の夏祭りを開催しました。今回は初めて、職員がオープニングを企画から実施までを担当しました。昔懐かしいドリフターズのメドレーにあわせて、踊り・歌・傘回しをし、大いに盛り上がりました。

2部においては、当院職員による手品・演奏・歌を歌いました。今年の夏祭りのテーマは「奏」。最後に「上を向いて歩こう」では、ヴィラ稲荷山利用者の方と職員が歌でハーモニーを奏で、楽しいひと時を過ごすことができました。



## 三叉神経痛(俗に顔面神経痛と呼ばれることもある)とは



康生会武田病院  
理事・脳卒中センター長  
滝 和郎

**Q. 歯磨きをすると強い痛みが出るのでなかなか歯の手入れができません。冷たいものを飲むとか、固いものを噛むなども大変苦痛です。どうなってしまったんでしょうか?**

**A.** 下顎や口の中には三叉神経が分布していますので三叉神経に痛みを感じているということになります。三叉神経に痛みをおこす病気にはいくつかあります。痛み方に特徴がありますので、その特徴を詳しく担当医師にお話してください。代表的なものは特発性三叉神経痛、一般的にこれを三叉神経痛と呼んでいます。この特発性三叉神経痛は額、上顎、下顎などに強い痛み、ピリッとした痛み、緩んでいた糸をピンと張るような痛み、走るような痛みが瞬間的に起こり、数秒から長くても数十秒で収まります。しかしこの瞬間的な激痛が何回も繰り返して起こります。歯磨き、洗顔、髭剃り、咀嚼などの動作でも痛みが誘発されることがあり、患者さんにとってこれらの動作は大変つらいものです。また必ず、顔の右あるいは左の一侧に限られます。痛みの始まる場所は個人差がありますが、眼瞼の内側上方、尾翼の付け根、下顎の中央部などある一定の場所から起こります。このような痛みであれば特発性の三叉神経痛と考えてもいいでしょう。痛みが瞬間的ではなく持続的な痛みでは群発性頭痛、顎関節炎、副鼻腔炎、などを考える必要があります。

**Q. 原因は何ですか?**

**A.** 多くは頭蓋骨の中で三叉神経が血管などで圧迫されていることがほとんどですが脳腫瘍によって圧迫されていることもあります。また帯状疱疹後(ウイルス感染)の三叉神経痛も特発性三叉神経痛と同じような症状を出すことがあり、以前に痛む場所に帯状の赤い斑点や水ぶくれがあったかどうかよく思い出してください。もしそういう体験があれば帯状疱疹後神経痛の可能性があります。

**Q. 早く治したいのですが?**

**A.** ここでは特発性三叉神経痛の治療についてお話しします。鎮痛剤はカルバマゼピン(テグレトール)がよく処方されます。原因を取り除く治療としてのお勧めは微小血管減圧術です。その他に神経節ブロック、ガンマナイフ治療などが行われています。痛みを我慢せずはやく、脳神経外科医あるいは神経内科医と御相談下さい。



三叉神経痛の患者さんの手術中写真  
三叉神経(白矢印)は血管(赤矢印)により右下から左上の方向に押されてゆがんでいる。  
この血管を移動させて、圧迫を解除すると痛みは治まる。

## 糖尿病治療について



宇治武田病院  
糖尿病・内分泌内科 部長  
高橋 英雄

**Q. 最近登場した糖尿病治療薬の特性は?**

**A.** 1906年に初めて、腸管粘膜に存在する物質が、糖尿病患者さんの尿糖を改善することが報告されました。1929年に、腸管粘膜から血糖低下活性を担う因子が分離され、「インクレチン」と名づけられました。

1971年-73年にかけて1番目のインクレチン因子としてGIPが同定されました。

1973年に第2のインクレチンの存在が提起され、1983年-87年にかけてGLP-1の構造及び作用が明らかにされました。

糖尿病患者さんでは、インクレチンホルモンの作用が、健常者と比べて50%以上低下しているといわれています。

食事摂取に伴い腸管から分泌されたインクレチンは、2分から5分間で分解されて、活性を失います。分解に関与する酵素は、DPP-4と呼ばれています。

DPP-4の活性を阻害することで、活性型インクレチン濃度を高める薬剤(DPP4阻害剤・経口剤)が、2006年10月に米国に、EUには2007年3月に登場しました。現在日本では、7種類が使用されています。これまでの5種類の経口糖尿病治療薬及びインスリン注射との併用で、より高いレベルの糖尿病コントロールが可能で、2つ目のインクレチン関連薬として、DPP-4に分解されにくいGLP-1誘導体(GLP-1受容体作動薬・注射)が、2005年から米国で使われています。注射製剤は、食後血糖値の低下及び体重減少が利点です。

**Q. 新しいインスリン製剤の進歩は?**

**A.** 皮下に注入されたインスリンは、血中に移行して、その作用を発揮します。膵臓からの生理的なインスリン分泌パターンに近づけるために、人工インスリン(インスリンアナログ)が開発されています。1996年に超速攻型インスリンが登場しました。従来の速攻型インスリンより、速やかに皮下から血中に移行するため、食後血糖値のコントロールが良くなりました。

持効型インスリンは、注射後24時間作用が持続して、更に作用ピークが無いことが求められます。2003年にグルルギンインスリンが登場して、1型糖尿病患者さんの血糖コントロールが改善されました。今年登場したデグルデクインスリンは、作用時間が26時間以上です。血糖値の変動が小さくなったと評価されています。

**Q. 最近の糖尿病食事療法の話題は?**

**A.** 血糖コントロールが得やすいという理由で、最近糖質制限食が評価されています。一方糖尿病治療のてびき(日本糖尿病協会発行)には、総カロリー55-60%(1日に190-300g)の糖質摂取を推奨しています。どのような食生活が、長期的に安全で、有効かを明らかにするのは難しいことです。また、適切な食事療法は、年齢・体重・労働量などを考慮する必要があります。

気になる病気 Q & A  
このコーナーでは、関心が高い疾患を皆さまにわかりやすく紹介いたします。それと同時に、読者の皆さまからの質問に答えたいと思っております。「気になる」疾患等がありましたら、ただだ通信編集部まで意見をお寄せ下さい。

足の内には、「足底筋膜」と呼ばれる、膜のように薄く幅広い腱が、かかとの骨から足指の付け根まで張っている。足の甲の骨は、弓状(アーチ)になって体重を支えているが、アーチを弓の弦のようにピンと張って支えているのが、足底筋膜である。丈夫な足底筋膜も、歩行やランニング、ジャンプで使いすぎたり四十歳代以降になると、古いゴム管のようにひびが入り、炎症を起す。それが痛みの原因となる。長引くと、足底筋膜炎の付け根にあるかかとの骨が、とげのように大きくなり、痛みが増すこともある。ランニングなどの過使用による緊張以外には、へん平足、老化によるアーチの低下なども原因となる。長距離走をはじめとしたスポーツのほか、長時間の立ち仕事をする人も発症することがある。厚底靴の使用でも生じる場合があると報道された。予防には、必要以上に足底筋膜に負担をかけないように、クッション性が高い靴底で、かかとがしっかりとついて、足にフィットする靴

〈原因〉

- 〈体外衝撃波疼痛治療について〉
- 1、低侵襲で安全かつ有効な治療法
  - 2、外来治療がメイン
  - 3、除痛し、短期間で回復
  - 4、副作用が殆どない
  - 5、治療時間は約30分程度(治療速度により時間は前後有り)
  - 6、患者さんは座位又は診察ベッドに横たわる姿勢で治療を受けられます。

整形外科領域  
体外衝撃波疼痛治療の  
導入に際してのお知らせ

平成25年7月より当院整形外科にて、体外衝撃波疼痛治療装置(ドールニエ Epos Ultra)を導入しました。この治療は、保存療法を6ヶ月以上受けても効果をなさない、難治性の足底筋膜炎や上腕骨外側上顆炎(テニス肘)に対する除痛を目的としたものです。

- 7、原則麻酔は不要
  - 8、傷跡は残りません
  - 9、足底筋膜炎は保険適応です  
(※適応疾患については別紙参照)
- アキレス腱炎及びび付着部炎、膝蓋腱炎、上腕骨外顆炎、石灰沈着性腱板炎及び腱板炎、大転子部痛、偽関節、疲労骨折、早期の無腐性骨壊死及び離断性骨軟骨炎

を選ぶ。

〈症状〉

ものをつかんで持ち上げる動作やタオルをしぼる動作をする時、肘の外側から前腕にかけて痛みが出現します。多くの場合、安静時の痛みはありません。

〈原因と病態〉

中年以降のテニス愛好家に生じやすいのでテニス肘と呼ばれています。

一般的には、年齢とともに肘の腱が傷んで起こります。病態や原因については十分にはわかっていませんが、主に短橈側手根伸筋の起始部が肘外側で障害されて生じると考えられています。この短橈側手根伸筋は手首(手関節)を伸ばす働きをしています。



足底筋膜炎(足底筋膜炎)

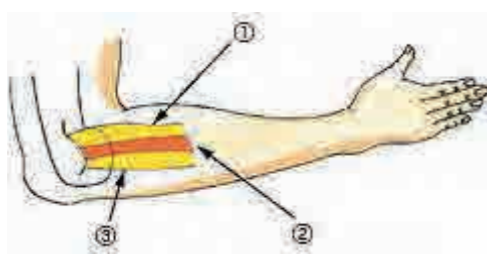
足底筋膜炎(足底筋膜炎)とは、足の指の付け根からかかとまで、足の裏に膜のように張っている腱組織・足底筋膜に炎症が起き、小さな断裂を起こして痛みをもたらす病気。多くはかかとの骨の前あたりに痛みが起る。主に40〜50歳代以上で発症するが、若い世代でもスポーツ選手などに多い。



〈症状〉

・痛みの症状は下の写真の好発部位に出現してきます。(初期の段階で治療する事が効果的)

・痛みや圧痛は徐々に踵部膨隆部にでる。特に朝起きて立ち上がると痛みが増強する。日中は痛みが軽減されるが、体重をかけて運動すると再び痛みが増強するのが特徴です。(炎症が長く続くと筋膜が踵骨に停止しているので、骨棘が大きくなり痛む箇所に結節を感じる。)



- ①長橈側手根伸筋：手首(手関節)を伸ばす働きをします。
- ②短橈側手根伸筋：同様に手首を伸ばす働きをします。
- ③総指伸筋：指を伸ばす働きをします。



医療法人  
医仁会武田総合病院

# スイッチOTC薬って 知っていますか？

これまで医師の判断でしか使用できなかった医薬品を、薬局で買えるようになったのが、スイッチOTC薬です。OTCとは「Over The Counter」の略で、街の薬局のカウンター越しに売られる薬、つまり市販薬のことを指します。以前は医療薬であったものが、市販薬として薬局でも買えるように販売が許可されたものを、医療薬から市販薬（OTC）にスイッチされたということから「スイッチOTC」といいます。

スイッチOTC薬にはかぜ薬や胃腸薬などに限らず、水虫の薬や禁煙補助剤など、さまざまな種類の薬があります。よく耳にする胃腸薬の「H2ブロッカー」や湿布など外用薬として筋肉痛・関節痛などに用いられている「インドメタシン」、かぜ薬にも配合されている解熱鎮痛剤成分の「イブプロフェン」などは、スイッチOTC薬の効き目の本体となる配合成分です。

販売されている薬に「スイッチOTC薬」と明記されているわけではないので、ちょっと見ただけではわかりませんが、スイッチOTC薬は、今後さらに増えていくことが予想されます。

また、スイッチOTC薬はその薬に含まれる成分の種類や濃度によって、スイッチされてしばらくの間は、薬剤師のいる薬局などでしか買うことのできない指定薬となります。ちょっと体調の悪いときに自分で治すことのできる薬であると同時に、正しく使用しないと副作用などが起こることもあります。

他の薬との飲み合わせの問題や、使ってはいけない症状などもあるため、必ず薬剤師に相談して、定められた用量、服用時間など使用上の注意を守って正しく服用するようにしましょう。

また、市販薬の多くはいくつかの成

分が配合されているため、体質や症状に合わせて選ばないと思わぬ副作用が起こることもあります。薬を選ぶときは薬剤師に相談して選んでもらうことが原則です。その時、症状だけではなく過去の副作用の経過や現在服用している薬、アレルギーの有無なども伝えるようにしてください。できれば適切なアドバイスを受け、薬の飲み合わせをチェックしてもらい「かかりつけ薬局」を持ち、上手に活用して健康維持に役立ててみてください。

木津屋橋武田病院  
薬局長代理  
**北川 久美子**



## キッチン探訪

# カラダに「発酵パワー」を 摂りいれよう!!

みなさんは、発酵食品というと、どんな食品を思い浮かべますか？

ヨーグルト？キムチ？納豆？今流行の塩こうじ？どれも正解です!! 毎日の料理に当たり前に使われている、しょうゆ・みそ・酢・みりんなどの調味料も一年以上熟成された「発酵食品」です。

発酵とは、カビや酵母などの微生物の働きによって食物中の糖質やたんぱく質・でんぷんなどが分解され、あらたに体にとってよい成分が作り出されることで、こうして出来た食品が発酵食品と呼ばれています。

発酵された食品は独自の「香り」が生まれます。(納豆の強烈な香り、パンの香ばしい香り、ワインの香りなど・実にさまざまです) また、「うまみ」も生まれ、料理の味をひときわアップさせてくれます。

この他にもビールやチーズ・漬物(ぬか漬など)、私たちは特に意識しなくても日常的にたくさんの発酵食品を口にしていることとなります!

軽費老人ホームヴィラ城陽  
管理栄養士  
主任  
**青木 喜久子**



毎日を元気に過ごすためには、日々の食事がとても大切になります。発酵食品の力が生きる力をアップしてくれます。旬の食材に発酵食品をプラスした食事を摂り入れてみませんか!

### レシピ ~手軽に発酵食品をプラスしましょう~

**サバの土佐酢漬**  
131 kcal



材料(1人分)  
鯖1切れ、醤油小さじ1、砂糖・酢各小さじ1/2、葱5g、かつお節少々(添え ほうれん草20g、白菜30g、醤油3g、人参5g)

〈作り方〉  
①鯖を焼く  
②調味液を合わせ、焼きたての鯖を漬け込む

**鶏肉のチーズ焼き**  
145 kcal



材料(1人分)  
鶏肉60g、醤油2g、酒2g、みりん1g、玉葱10g、人参5g、ピザ用チーズ10g、油適量(添え サニーレタス8g、トマト20g、ブロッコリー30g)

〈作り方〉  
①鶏肉に下味をつけておく  
②玉葱・人参を千切りに切る  
③①の鶏肉の上に②の野菜とチーズをのせ、焼く

**キムチ和え(2種類)**  
115 kcal



材料(1人分)  
・納豆1/2カップ、キムチ20g  
・納豆1/2カップ、めかぶ50g

〈作り方〉  
①納豆にキムチ・めかぶを和える

**ヨーグルト和え**  
62 kcal



材料(1人分)  
ヨーグルト50g、柿30g、キウイ20g

〈作り方〉  
①柿・キウイを切り、ヨーグルトの上のせる  
(\*お好みの果物を組み合わせてみてください)

# ケア アドバイス

京都府では、平成23年6月に高齢者が介護や療養が必要になっても住み慣れた地域で、24時間365日安心して暮らせる「京都市域域包括ケアシステム」を実現するため、医療・介護・福祉・大学等のあらゆる関係団体が集結し「京都市域域包括ケア推進機構」が設立されました。また京都府は平成24年3月に第6次京都府高齢者健康福祉計画を策定し、地域包括ケアの推進を大きな柱として位置づけました。

その中の認知症対策として、「京都市域域包括ケア推進機構」では、平成24年11月に「認知症総合対策推

急激な高齢化により、認知症になる人が増えています。厚生労働省によると、国内の認知症患者の数は推計で280万人(平成22年)でした。

## 京都認知症総合対策推進計画 京都市オレンジプランについて

進プロジェクト」を立ち上げ、5年後の京都において、認知症の方とその家族が、必要な時に十分な医療・介護サービスを受け、孤立せず個人の尊厳が十分に尊重され、住み慣れた地域で暮らし続けられる社会を目指して、平成25年度～平成29年度の5ヶ年計画として平成25年9月に「京都認知症総合対策推進計画 京都市オレンジプラン」が策定されたので、ここで紹介します。

**京都式オレンジプランの視点**

I. すべての人が認知症のことを正しく理解する。

認知症の人の尊厳と暮らしを支える地域づくり

認知症の人、家族や身近にいる地域住民、医療・介護関係者等すべての人々が認知症のことを正しく理解することで、認知症の人の尊厳が保持され、その人らしく暮らし続けることができる地域づくり

II. 「予防・初期～ターミナル期」までとぎれない認知症の医療・介護の仕組みづくり

「気づき」つながり「支えあつ」

「予防施策の推進」(早期発見・診断・対応)「医療と介護の連携」により、認知症の「予防・初期～ターミナル期」(「若年～高齢期」)まで途切れずに医療・介護サービスを受け、

受けることで、住み慣れた地域で暮らし続けることが出来る仕組みづくり

III. 認知症の人、家族と地域を支える人材の育成

「みんな(多職種)で、みんな(本人・家族・地域)を支える」

認知症に関わるすべての医療・介護関係者等が、「認知症の人」を中心とした認知症ケアの重要性を理解するとともに、介護している「家族」を暮らししている「地域」を、包括的に支援することが出来る人材体制づくり

京都式オレンジプランでは、3つの視点に対して、具体的な「8つの課題」と「課題に対する目標と手段の方向性」を提起しています。

私たち武田病院グループにおいては、京都式オレンジプランを様々な場面で有効な社会資源として活用し、認知症になっても安心して暮らせる地域社会の実現に貢献していかねばなりません。

私の所属しているウイラ山科でも、認知症対応型通所介護サービスを昨年の8月に立ち上げ、地域の方々にご利用いただいておりますが、認知症の方々に対する社会資源としての重要性を実感しております。

具体的な「8つの課題」と「課題

に対する目標と手段の方向性」内容については次回につづきます。

社会福祉法人青谷福祉会  
特別養護老人ホーム  
ウイラ山科 次長

市川 努

# ゆっくり始めてみよう 「ステップ運動」

寒さ厳しい季節を迎え、外出の機会や活動量が減少する方もおられると思います。そこで今回、自宅でできるステップ運動を紹介します。

### ステップ運動とは？

加齢により筋力が委縮すると歩く動作にも変化が現れます。膝を持ち上げるために必要な大腰筋(腰椎と大腿骨を繋ぐ筋肉)や大腿四頭筋(太もも前面の筋肉)が弱くなると歩幅が狭くなり前傾姿勢になります。また、ハムストリング(太ももの背面の筋肉)が弱くなると歩く機能やバランス能力が悪くなります(図1)。

ステップ運動は、踏み台昇降運動のことです。膝を持ち上げて体重を支えながら踏み台に昇り、後ろ向きでバランスを取りながら踏み台を降ります。昇降運動は、全身持久力や筋力、バランス能力を高めるほか、生活習慣病の是正や腰痛、膝痛の軽減、生活の質の向上などに効果があります。

また、踏み台の高さや昇り降りす

る速さによって強度を調節することが可能です。台の高さが15cmで1分間に50回足を踏みふむると平地歩行(時速4km)と同じ強さになります。

### 実際にやってみよう。

無理をせず「楽である」から「ややきつ」と感じる強さで行いましょう。踏み台は階段を利用したり、手すりを支えにしましょう。膝に痛みのある方は台を使用せずに可能な範囲で膝を持ち上げること意識しましょう。



図1.筋肉の部位



参考文献: 本山貢: ゆっくりゆっくりシニアエクササイズ. 健康科学健康協会, 2012

康生会 武田病院 リハビリテーション科  
健康運動指導士 副主任  
上西 貴美子





武田病院グループ看護管理者主催

中間管理者研修について

「職場を活性化できるリーダーの育成を目指して」



武田病院グループにおいては、看護管理者相互の連携を密にすると共に、円滑な看護管理を実践することを目的に、平成19年3月に看護管理者会議が設けられました。

- ①看護管理に関すること
  - ②人材確保・定着に関すること
  - ③人材育成に関すること
  - ④他部門・部署との調整及び提案事項に関すること
- 2ヶ月毎に定例会議を開催しています。更に、診療規模機能別に3つの分科会に分かれて、共通課題の検討・改善に取り組んでいます。各分科会の構成は次の通りです。

- 【第1分科会】(急性期病院・クリニック)  
医仁会武田総合病院・康生会  
武田病院・宇治武田病院・十条武田リハビリテーション病院
- 【第2分科会】(慢性期病院)  
木津屋橋武田病院・北山武田病院・稲荷山武田病院・精華町国保病院・宮津武田



KJ法で問題点の抽出

看護の質向上を図るためには、看護実践の要となる中間管理者の育成が必須と考え、主に看護部人材センターにおいて企画し、実施してきました。

【第3分科会】(介護・福祉施設) いわやの里・白寿・ウイラ山科・ウイラ稲荷山・ウイラ風風・加茂の里



グループワークのまとめを発表

しかし、各施設の期待や研修生個々の背景ニーズに沿うことは難しく、より効果的な研修方法を模索していました。武田病院グループ看護部は中間管理者に何を求めているのか、どのような中間管理者に育って欲しいのか、を最も理解し、表現できるのは現場の看護管理者ではないかと考え、平成25年

度は、看護管理者会議、各分科会が主催することになりました。

研修目的は、①中間管理者に求められる基本的知識を習得し、管理実践能力を養い、担当部署の管理に役立つ。②担当部署における管理上の問題形成・問題解決へのプロセスを通して問題解決能力を高める。とし、各分



科会において対象、研修内容が検討されました。

第1分科会は、新任の副看護師長を対象に、「方針展開表」での実践を通して中間管理者の役割を理解し、管理実践能力アップを目指しています。第2分科会は、主任・副主任を対象に、現場において指導的役割が果せるよう「クリニカルリーダー」を理解し、活用できるよう指導力アップを目指しています。

第3分科会は、老健施設・特別養護老人ホームの所属長である介護職を対象に、マネジメントに関する知識を養い、担当部署の適切な管理ができることを目指しています。

以上の目標を達成するために各分科会では、4月～12月の期間に3～5回の研修を計画しました。

研修の進め方として、講義は極力少なくし、グループワークを中心に受身ではなく、主体的に自ら学び、成長できるようにと、毎回話し合い準備を進めてきました。

いよいよ、最終回が近づいています。今回の研修成果を、今後の研修生の行動に期待したいと思います。

本部 看護部長 水島由紀

平成25年5月29日 中間管理者研修(第1回)

副看護師長

2ヶ月が経過して 主任と副看護師長の役割の違い

- 現場を任されている責任を自覚する
- スタッフに求められることが増えた
- 患者さんから責任ある言葉を求められる
- 師長から相談される内容が変化した
- 病棟運営に関わるようになった
- 業務内容、超過勤務について考えるようになった
- 決定することが増えた
- 病棟全体を意識し、目を向けるようになった
- リーダーや現場の意見・思いをまとめる

問題解決・看護師長への報告

スタッフ → フィルター → 看護師長

フィルターとは、判断力

- モデル的な役割が求められる

目指せ、シマウマ320度

課題

- 現場目線にとらわれず、管理目線を持つ
- フィルター的作用を果たしながら、事実が伝えられる
- 看護師教育 → 質の向上
- 現場のラウンドを増やす(患者さん・スタッフ・物品・環境) 無駄・安全チェック
- リーダーや現場の意見・思いをまとめる→問題解決→師長へ報告

- スタッフの思いを受け止められる
- スタッフと一緒に考え、悩んであげられる存在
- 判断力、行動力がある(判断し、行動できる)
- スタッフに成功体験を持たせられる(行動計画を共にしながら、やりがいや達成感を持たせられる)
- 看護師長の良き理解者となり、コミュニケーションがとれる
- 実践現場、業務が任してもらえる

今後、どのような管理者になりたいか

※グループワークまとめの1例

病院見学や就職を希望される方、ブリッジの会の活動を詳しくお知りになりたい方は、下記、武田病院グループ看護部人材センターへご連絡、お問い合わせください。

TEL:075-354-7117 FAX:075-354-7118  
e-mail:nurse@takedahp.or.jp URL:http://takedahp.or.jp/nurse/



携帯サイト

※ブリッジの会=武田病院グループの看護の魅力を伝えるプロジェクト

## 第47回「政経文化画人展」 内閣総理大臣賞に武田隆男会長

政財界や文化人らが作品を寄せる絵画展、第47回「政経文化画人展」（芸術議員連盟主催）で、当グループの武田隆男会長が最高賞の「内閣総理大臣賞」を受賞。会長は、KBS京都放送のテレビクルーから取材を受け、受賞の喜びを語りました。

記者の質問に対し会長は、「ご主人が八代目という老舗の豆腐屋さんには、伝統に新規の技を取り入れながら頑張っておられる、そんな姿を描き出したいという思いがありました」と受賞の思いを語りました。

今回の受賞作品は「豆腐屋八代目（京都御所界限）」が画題。江戸後期文政年間創業の老舗豆腐店の店先と、日本家屋群の風情を切り取った力作で、審査員や麻生太郎財務相、歌手の八代亜紀さんら、アマチュア画家として著名な人たちからも、「古き良き街並みを上品に表現した世界観が評価される」と好評でした。



テレビクルーの質問に答える武田隆男会長

### 編集後記

今号の「たけだ通信」は、上記の「豆腐屋八代目（京都御所界限）」が表紙を飾っています。会長は、初刊から表紙の挿絵を担当しているほか、「患者さんや入所中のお年寄りを慰めたい」と、グループの各病院・高齢者施設の館内を作品で彩る活動を続けています。当グループにお越しの際は、是非、作品世界に触れてください。

「たけだ通信」編集室



<http://www.takedahp.or.jp/>

■編集委員／石田貴志・井上孝紀・今井 優・榎本達也  
勝山麻帆・小谷昌弘・小林啓治・鈴木基夫  
土屋賢生・中田夏南子・西村正樹・水野孝子  
水口善夫・山田佳之

たけだ [第103号]  
●発行人／武田隆男  
●発行所／京都市下京区堀小路通西洞院東入ル  
医療法人財団康生会武田病院  
TEL 075-361-1351(代)  
●編集人／「たけだ通信」編集室  
●発行日／平成26年1月10日  
●制作／(株)日本医療企画



## 醍醐寺座主 仲田順和（じゅんな）師 法話 『目に見える命と見えない命に祈る 医療人として相対的立場に立った判断』

武田病院グループの皆様とともに、手厚い医療を受けながらも「他界なされた1199柱の御霊に、心からの誠を捧げることができました。特に本年は、私どもの麻生文雄第百二世座主が、武田病院の皆様に変手厚い看護を受けながらも「逝去された。皆様と一緒にご廻向ができました」とも併せて、思いひとしおのものがございます。

今、私どもの身の回りで必要とされていることの二つは科学ですが、科学的判断は数値を基準としています。医療においても科学的な判断、しかもより厳しい判断がなされているものと思います。しかし、私ども人間は、自然の中で生きていくのです。このことを、心の中に強く思いながら社会の移り変わりをみて行く必要があります。

特に、祈りを二つの神に捧げる「神教」の方々は、非常に強い絶対的価値観をお持ちになっておられます。しかし、私達日本人は、八百万（やおよろず）の神様、諸仏に祈りを捧げております。それは、どちらかというところ、相対的価値観を持つことです。この絶対的価値観に立つ判断と、相対的価値観に立つ判断の狭間に立つておられるのが、医療従事者の皆さんであると考えます。そのご苦労を、いつも案じております。

私がいつも大切にしている二冊の本があります。「人間―この未知なるもの」(アレクシス・カレル著)、「バスターライ」(エリザベス・キューブラー・ロス著)です。どちらかというところ、お二人とも絶対的価値観をお持ちではないかと拝察しているのですが、その本の中には相対的価値観、そして人間を中心とした、自然の中に生きる姿を描いておられます。

アレクシス博士は、その著の中で「人間そのものの研究、探究を忘れておられ、今後、一層、重視していかねばならない」と述べておられます。それは、何か目に見えない霊性と呼ばれるようなものがあるのではないかと、という意味だと拝読しています。また、エリザベス先生はホスピスケアの問題を中心として、死の瞬間を描いておられます。その中で、「人の命というものは、何か輪のように大きな円を描いているように思えてならない」と書いておられます。

宗教に身を置く私達自身も、祈りの中で、社会に対してお役にたつことがあるということ。そして、もう一度皆で勇気を出して実践していくことが必要である、と考えます。それが、医療に携わる先生方へのお手伝いの二助にもなるのではないかと、思っています。

その実践の一つとして、武田病院グループ物故者法要の中から、思い当りました言葉として「あなたのお話しお聞きします」ということを、全末寺の門標に貼ることにいたしました。そのことにより、医療の分野で問題になつていく看護、緩和ケアに、一歩でもお手伝いができるものと願っております。緩和ケアの実践に当たっておられる医師や看護師の皆様には、気の休まる時がなく、滅入ることも多いかと思いますが、その時には醍醐寺の三宝院へお出でいただき、庭を見つめ自然に触れていただくことで、何かお手伝いができることではないかと、思っています。

童謡の『夕焼け小焼け』(作詞・中村雨紅、作曲・草川信)で、「夕焼け小焼けで日が暮れて」という歌詞は、緩和ケアに大きく役立つことの二つです。

命は、自分が使える時間である。目に見える命、見えない命に対して祈ること、「御祈願」です。先立たれた先人の命に対して祈り、語り続けることを「御廻向」という言葉で言い表しているのです。合掌。

「夕焼け小焼け」が現れるのは、西の方角です。西の方は、私達先人の多くの命が帰る場所でございます。そして「山のお寺の鐘がなる」と続き、その時がきたならば、「お手手つないで、みな一緒に帰りましょう」。一人ではない。さらに「からずも一緒に帰りましょう」と、「動物や、生きとし生けるものが帰る場所なのです」と教えてくれています。

醍醐寺千年の歴史の中で、聖宝理源大師に託された祈り。二つは観世音菩薩への祈り。それは良い縁に結ばれて子供に生まれ、小さな命が育つていくことを願われました。また薬師如来をお祀りすることで、命の尊さを守り続けることを願われました。さらに不動尊を中心とした五大明王をお祀りして、命に力をしっかりと込めることで、一歩踏み出すことを願われました。この三つを千年以上にわたって祈り続けています。

命は、自分が使える時間である。目に見える命、見えない命に対して祈ること、「御祈願」です。先立たれた先人の命に対して祈り、語り続けることを「御廻向」という言葉で言い表しているのです。合掌。

